

甲賀市自立への積極予算

市長の施政方針(抜粋)

私たちの甲賀市は、自助努力・自主判断・自己責任が求められる社会情勢の中、また、地方分権・地方自治の構築に向け、社会全体の仕組みが変わろうとしている時期に合わせ、みんながつくる「住みよさと活気あふれるまち」の実現をめざして、昨年10月1日に5町が合併を致しました。早いもので合併か

ら6ヶ月が経過、平成17年度がスタートしました。

平成17年度を迎え、新市にとって初めての年間予算の編成をさせていただきました。一般会計歳入歳出予算の総額は、414億3千万円で平成16年度旧5町の当初予算合計額と比較して10.1%の増額になっています。

予想をはるかに超える大変厳しい財源の中ではありませんが、私が強く意識しております。合併協議で確認されている新市建設計画の実現に向けて、義務教育施設の整備を図りました。また選挙公約としてまいりました就学前までの福祉医療の無料化などの実現、公共交通機関として重要な位置づけと

なるコミュニケーションの充実などのために積極予算を編成させていただきました。でき得る限りの工夫と熟慮を重ねた結果、必要な事業を重点的に措置させていただいた予算であると共に、甲賀市の将来への投資効果を目指した点で自立への現実予算であると思っております。

今後は、それぞれの予算執行が市民の皆様にご理解を得られる事業となるよう職員一同頑張ります。また市民の皆様にも市政への参画意識をさらに高めていただける体制を構築してまいります。甲賀市の均衡ある発展にみなさまのご支援をよろしくお願い申し上げます。



▲平成17年第2回甲賀市議会定例会で施政方針を述べる中嶋市長

平成17年度の甲賀市の予算が決まりました。一般会計の総額は414億3千万円で・・・
うーんちよつと金額が大きすぎてピンときません。でも市の予算は皆さんの貴重な税金がどのように使われるかを示す大切な資料なんです。大切な内容を皆さんにわかりやすくお知らせすることが広報の役目です。
そこで今回は達人をお招きし、いろんなことを語っていただきます。と思っています。

登場人物の紹介



予算の達人
予算編成こそわが人生、財政の生き字引

広報担当
たーちゃん

広報は玄人？でも予算は素人で現在広報づくりに奮闘中。

たーちゃん はじめまして、今年の予算は実質的に甲賀市としてはじめての予算になりますね、色々なことをお聞きしますのよろしくお願ひします。

達人 あまり誌面の余裕がない

からさつそくいつてみよう。

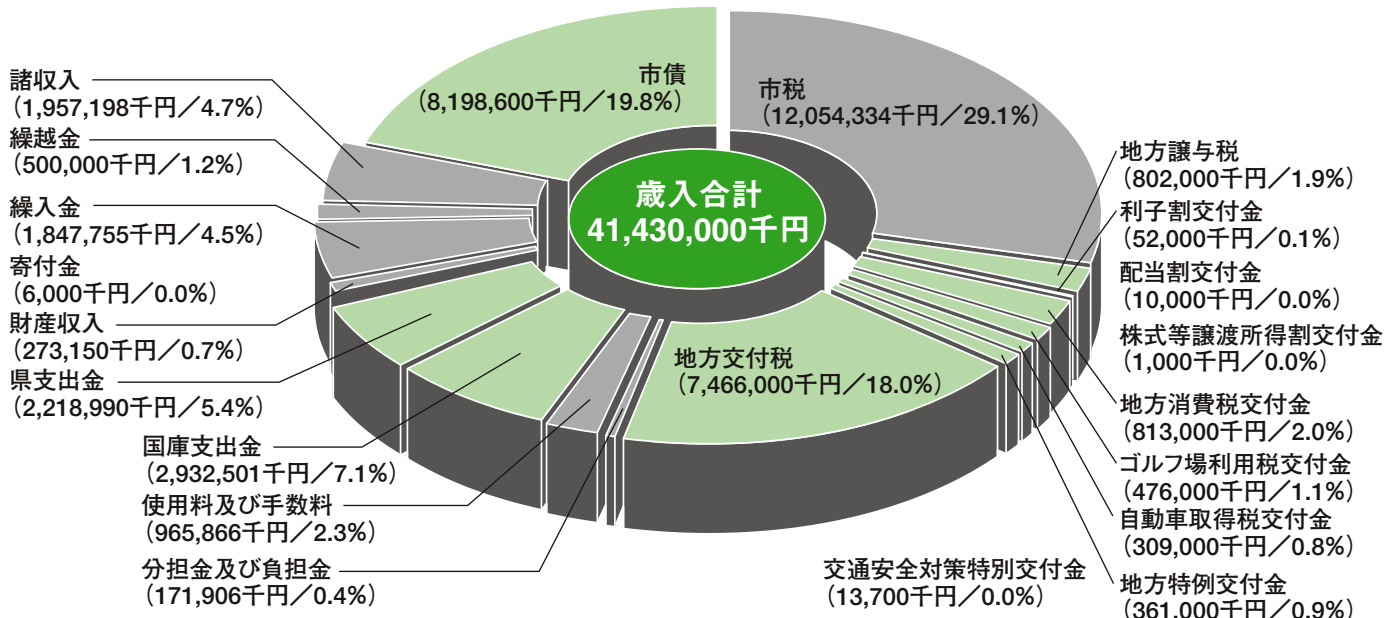
たーちゃん やっぱり予算規模がすごく大きいですね、ここでまず気になるのが昨年度に比べてどうなっているかですね。

達人 昨年度は合併前だから単純に比較するのは難しいけど、昨年度の旧5町の一般会計当初予算の合計が約376億1600万だから、約10.1%伸びていることになるよ。

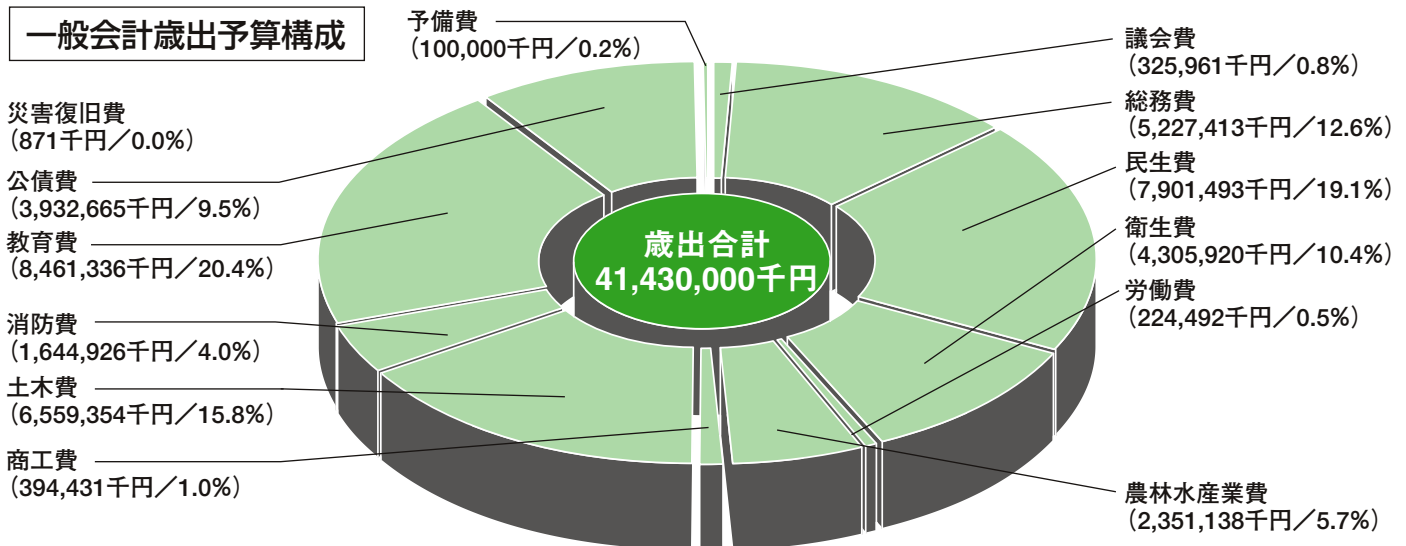
たーちゃん なぜ増えたのですか。
達人 合併するにあたって、計画された新市建設計画「みんながつくる「住みよさと活気あふれるまち」」の将来像を実現するため色々な事業を行うからだね。

一般会計歳入予算構成

…自主財源 …依存財源



一般会計歳出予算構成



特別会計

(単位:千円)

		予算額
特別会計	国民健康保険	6,788,000
	老人保健医療	8,354,000
	介護保険	4,248,000
	公共下水道事業	7,059,000
	農業集落排水事業	799,000
	土地取得事業	14,000
	野洲川基幹水利施設管理事業	28,740
	分譲住宅団地建設事業	1,210
	鉄道経営安定対策基金	6,300
	鉄道施設整備基金	250
企業会計	国民健康保険診療所	25,600
	病院事業	2,211,171
	水道事業	4,563,003
小計		27,324,100
企業会計 小計		6,774,174
合計		34,098,274

※企業会計の予算額は、「収益的支出」と「資本的支出」の合算

たーちゃん なるほど、じゃあ歳入から質問します。自主財源というのは確か、市が自ら徴収するお金のことでしたよね。で、依存財源は国や県から入るお金や、借金でしたよね、私の記憶では以前の旧町のグラフとちよつと形が違うような気がするんですが。

達 人 近年は国や県は景気の低迷等でかなり厳しい台所事情になつてきているんだ。それが国県支出金等の減少につながっているんだよ、これは市においても同じだね。また、住みよいまちのためにある程度借金をして事業を行うこともやむを得ないんだよ。

たーちゃん 限りある貴重な財源をいかに効率的、計画的に使うかっていうことですよ。

達 人 そうだね、だから抑えるところは抑え、目標を定めて必要ときに必要なだけ使うという考えが大切だね。

たーちゃん じゃあ、次に歳出につ

いて教えていただきますが、このグラフも旧町のグラフと形が違いますよね、これが先程説明いただいた新市建設計画によるものなんですね。

達 人 そうだね、ちなみに道路や公園等の経費の土木費は前年度に比べて63.9%、学校等の経費の教育費は73.0%伸びているんだよ。次のページに、新市建設計画の基本方針ごとに主な事業をまとめたら見てくれるかな。

たーちゃん うんうん、こうして見ると各方面にいろんな事業が行われるんですね。

達 人 今年は甲賀市のまちづくりの基本の年、「住みよさと活気あふれるまち」への第一歩を踏み出したんだよ。

たーちゃん 達人、今日はありがとうございました。分らないことがあればお聞きします。

達 人 いつでも質問を待っていますよ。

いっしょなごじゅがおいっしょなわれます

—平成17年度 市の主な事業—

◆住民が参画する連携・交流の盛んなまちづくり

- ・宇川会館新築事業
(1億4,840万円)
 - ・地域施設整備事業
(5,200万円)
- 自治会の施設整備に係る経費を助成します。

・健康診断実施事業

- (2億6,406万円)
 - ・予防接種事業
(8,303万円)
 - ・甲賀病院負担金
(4億5,000万円)
- 公立甲賀病院の維持管理、運営経費を負担します。
- ・児童手当支給事業
(5億148万円)
 - ・保育園運営事業
(8億5,930万円)



▲健康診断の様子

◆地域が一体となって支えあう健康・福祉のまちづくり

各種医療費の助成および就学前幼児の医療費の無料化を図ります。

- ・在宅老人福祉事業
(3,152万円)
- 外出支援サービス、配食サービス等を実施します。
- ・介護支援センター事業
(3,547万円)
- 在宅介護支援センターの運営を行います。
- ・生活扶助事業
(5億244万円)
- ・福祉医療給付事業
(5億8,679万円)

◆安全で快適に暮らせる住みよいまちづくり

- ・街なみ環境整備事業
(1億4,760万円)
- 道路、緑地等の整備を行います。
- ・河川整備事業
(1億6,750万円)
- 河川公園等の整備を行います。
- ・ゴミ収集事業
(8億5,823万円)
- ・消防施設整備事業



▶街なみ環境整備事業

◆住みやすさと交流・活力を創出する機能的なまちづくり

- ・まちづくり交付金事業
- (5,900万円)
- 消防ポンプ自動車、小型動力ポンプ等を購入します。
- ・防災施設基盤整備事業
(2億8,845万円)
- (仮称)防災コミュニティセンター、防火水槽の整備を行います。

- (15億1,933万円)
- JR駅および周辺、市営住宅等の整備を行います。
- ・スポーツの森公園整備事業
(9億727万円)
- スポーツの森野球場等の整備を行います。
- ・市道新設改良事業
(10億1,117万円)
- ・コミュニティバス運行事業
(2億8,530万円)



▶健康・福祉のまちづくり



小原小学校改築工事完成予想図

◆地域の個性を活かし、たくましい産業が育つまちづくり

- ・山村振興対策事業
(7,931万円)
- ・子ども等自然環境学習施設、農林水産物直売所の整備を行います。
- ・県営土地改良事業
(2億7,243万円)
- ・農道、ため池、換地等の整備に係る経費を負担します。
- ・農村振興総合整備事業
(2億4,398万円)
- ・農道、農業用水路、農村公園等を整備します。

▼小学校プールの改築



▼コミュニティバスの運行



◆いきがいと創造力をはぐくむ教育・歴史・文化のまちづくり

- ・林道開設事業
(1億875万円)
- ・商工業団体等育成事業
(7,361万円)
- ・商工業の振興のため、商工関係団体への助成を行います。
- ・図書館維持管理経費
(1億145万円)
- ・貴生川小学校耐震補強・大規模改造事業
(7億8,381万円)
- ・小原小学校校舎改築事業
(6億9,294万円)
- ・甲南第三小学校プール改築事業
(1億2,259万円)
- ・水口中学校耐震補強・大規模改造事業
(7億4,399万円)
- ・小中学校管理運営事業
(2億5,475万円)
- ・給食センター建設事業
(15億8,807万円)
- ・社会体育施設整備事業
(1億3,030万円)
- ・甲賀海洋センター等体育施設の整備を行います。